

上天草市観光人流データ活用プロモーション実証業務コンペ仕様書

1 業務の目的

本業務は、上天草市におけるインバウンド観光客の動向を把握し、今後のインバウンド観光施策の立案・改善に資する基礎資料を得ることを主たる目的とする。

併せて、本業務は対象国を絞り試行的なプロモーションを実施し、その効果を検証する実証事業とする。

また、その結果を踏まえた今後のプロモーション展開の方向性を検討することを目的とする。

2 業務内容

(1) 人流データの取得

ア スマートフォンのGPS等の位置情報を活用した人流データの収集

イ 対象期間：令和7年4月～令和8年3月（1年間）

ウ 次の5つの対象地点を基本とし、必要に応じ主管課と協議の上調整することができる。

(ア) ミューイ天文台

(イ) 天草四郎ミュージアム

(ウ) 湯島（湯島港）

(エ) 前島観光交流拠点施設（ミオカミーノ・天草）

(オ) 天空ジップライン「白嶽」

(2) 人流データの分析

ア 滞在人口、滞在時間、属性（年代・居住地推定）等の分析

イ 混雑時間帯の可視化

ウ 季節による変動分析

(3) 中間の分析結果を基にした効果的なインバウンド観光客向けのSNS 広告等（デジタル媒体を活用したプロモーションを含む）

ア 映像制作等について、必要に応じて翻訳を含め行うこと。なお、本市が所有する既存映像を活用しても差し支えない。

イ 配信のタイミングと内容について主管課と協議を行ったうえ実施すること。

ウ 対象国は分析結果を基に主管課と決定すること。

3 業務期間

契約締結の日の翌日から令和9年3月19日まで

4 業務完了報告

(1) 納入成果物

業務完了後速やかに、次に掲げる書類について、紙媒体（1部）及び電子データを提出すること。

ア 本仕様書に記載した業務の実績がわかる資料

イ 速報値レポート（中間報告）及び人流データ分析資料

ウ SNS広告等の内容（投稿内容、リンク先、インプレッション数等を含む）

エ 今回の事業の結果を踏まえ、

（ア） 課題整理

（イ） ターゲット設定（国・地域・属性）

（ウ） 有効なプロモーション手法を含む、今後のインバウンド向けプロモーション展開の方向性を提案書として提出すること

(2) 納入先

上天草市経済振興部観光おもてなし課

5 その他

本仕様書に定めのない事項又は本仕様書に定める業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、遅延なく上天草市と協議し、これを解決する。